

調 査 票

番 号	10	所管府省名	文部科学省
-----	----	-------	-------

独立行政法人名 (HPアドレス)	独立行政法人国立美術館 http://www.artmuseums.go.jp/index.html	特定・非特定 の別	非特定
---------------------	--	--------------	-----

1 組織名及び職員数等

	組 織 名	職員数(役員を除く)	
		常 勤	非常勤
移行前(発足時の前日)	A 東京国立近代美術館	52人	29人
	プロパー職員数	39人	29人
	所管官庁からの出向者数	13人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	その他()	0人	0人
	B 京都国立近代美術館	16人	22人
	プロパー職員数	8人	22人
	所管官庁からの出向者数	8人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	その他()	0人	0人
	C 国立西洋美術館	30人	5人
	プロパー職員数	24人	5人
	所管官庁からの出向者数	6人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	その他()	0人	0人
	D 国立国際美術館	15人	5人
プロパー職員数	8人	5人	
所管官庁からの出向者数	7人	0人	
所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人	
その他()	0人	0人	
発足時 (平成13年4月1日現在)	独立行政法人国立美術館	112人	67人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	76人	51人
	所管官庁からの出向者数	34人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	1人	16人
	その他(独立行政法人からの出向)	1人	0人
平成14年4月1日現在	同 上	112人	67人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	76人	31人
	所管官庁からの出向者数	34人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	2人	36人
	その他()	0人	0人
平成15年4月1日現在	同 上	119人	69人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	72人	19人
	所管官庁からの出向者数	36人	0人
	所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
	移行後の採用者数	10人	50人
	その他(独立行政法人からの出向)	1人	0人
平成16年4月1日現在	同 上	126人	74人
	旧組織からの移行者(プロパー職員)数	70人	12人

		所管官庁からの出向者数	7人	0人
		所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
		移行後の採用者数	17人	62人
		その他(大学、独立行政法人からの出向)	32人	0人
平成17年4月1日現在	同 上		129人	85人
		旧組織からの移行者(プロパー職員)数	69人	10人
		所管官庁からの出向者数	7人	0人
		所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
		移行後の採用者数	26人	75人
		その他(大学からの出向)	27人	0人
平成18年4月1日現在	同 上(非特定独立行政法人へ移行)		127人	95人
		旧組織からの移行者(プロパー職員)数	59人	6人
		所管官庁からの出向者数	7人	0人
		所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
		移行後の採用者数	34人	89人
		その他(大学、独立行政法人からの出向)	26人	0人
		その他(任期の定めのある常勤職員)	1人	0人
平成19年4月1日現在	同 上		126人	102人
		旧組織からの移行者(プロパー職員)数	55人	6人
		所管官庁からの出向者数	5人	0人
		所管官庁以外の官庁からの出向者数	0人	0人
		移行後の採用者数	37人	96人
		その他(大学、独立行政法人からの出向)	27人	0人
		その他(任期の定めのある常勤職員)	2人	0人

2 指定職又は役員数等

	役員数等	
	常勤	非常勤
移行前(発足時の前日)	A 1人	0人
	B 1人	0人
	C 1人	0人
	D 1人	0人
発足時(平成13年4月1日現在)	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	4人
平成14年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	3人
平成15年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	3人
平成16年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	3人
平成17年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	1人
平成18年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	1人
平成19年4月1日現在	4人	2人
	移行前において指定職・役員であった者の数	1人

3 指定職・役員給与総額及び個人別給与年額

指 定 職 ・ 役 員 の 給 与 総 額	
	報 酬 総 額
移行前の最終1年間(平成12年度)	A 21,211千円
	B 18,941千円
	C 20,188千円
	D 18,147千円
発足時(平成13年度:13年4月～14年3月)	73,083千円
平成14年度	79,628千円
平成15年度	77,352千円
平成16年度	77,217千円
平成17年度	67,508千円
平成18年度	77,399千円

指 定 職 ・ 役 員 個 人 別 の 給 与 年 額		
支 給 年 度	役 職 名	報 酬 年 額
移行前の最終1年間(平成12年度)	A 文化庁 東京国立近代美術館長	21,211千円
	B 文化庁 京都国立近代美術館長	18,941千円
	C 文化庁 国立西洋美術館長	20,188千円
	D 文化庁 国立国際美術館長	18,147千円
発足時(平成13年4月～14年3月)	理事長(～4.26)	1,090千円
	副理事長(7.1より理事長)	20,100千円
	理事(京都国立近代美術館長)	18,387千円
	理事(国立西洋美術館長)(7.1～)	14,304千円
	理事(国立国際美術館長)	18,792千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成14年度	理事長	20,578千円
	理事(京都国立近代美術館長)	18,829千円
	理事(国立西洋美術館長)	20,578千円
	理事(国立国際美術館長)	19,234千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成15年度	理事長	20,005千円
	理事(京都国立近代美術館長)	18,306千円
	理事(国立西洋美術館長)	19,923千円
	理事(国立国際美術館長)	18,709千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成16年度	理事長	19,990千円
	理事(京都国立近代美術館長)	18,293千円

	理事(国立西洋美術館長)	19,990千円
	理事(国立国際美術館長)	18,536千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成17年度	理事長	20,002千円
	理事(京都国立近代美術館長)(7.1～)	13,159千円
	理事(国立西洋美術館長)	17,848千円
	理事(国立国際美術館長)	16,091千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成18年度	理事長	20,000千円
	理事(京都国立近代美術館長)	18,670千円
	理事(国立西洋美術館長)	20,000千円
	理事(国立国際美術館長)	18,321千円
	監事(非常勤)	204千円
	監事(非常勤)	204千円
平成19年度(4月～9月までの6カ月分)	理事長	9,872千円
	理事(京都国立近代美術館長)	9,218千円
	理事(国立西洋美術館長)	9,872千円
	理事(国立国際美術館長)	9,044千円
	監事(非常勤)	102千円
	監事(非常勤)	102千円

(注) 役員は、非常勤を含む

4 役員氏名等	引き続き調査中
5 退職金支給総額等	引き続き調査中
6 独立行政法人評価委員	引き続き調査中

13 独立行政法人から他の法人等への出向職員数等

引き続き調査中

14 中期計画の数値目標等

計画期間	第1期 平成13年 ~ 17年	
中期計画に定められた数値目標一覧		
別添のとおり		
	達成状況	評価結果
発足時(年月~年3月)		
平成14年度		
平成15年度		
平成16年度		
平成17年度		
平成18年度		

計画期間	第2期 平成18年 ~ 22年	
中期計画に定められた数値目標一覧		
別添のとおり		
	達成状況	評価結果
平成 年度		

15 中期計画期間における特筆すべき研究あるいは業務の成果

別紙のとおり

16 平成18年度における支出の概要

引き続き調査中

17 行政組織から独立行政法人への再就職

引き続き調査中

18 独立行政法人から他の法人への再就職

引き続き調査中

19 出資法人一覧

引き続き調査中

**20 平成18年度における売却資産等の概要
(1)有価証券 (2)固定資産**

引き続き調査中

14 中期計画の数値目標等

第1期中期計画期間(平成13～平成17年度)

中期計画に定められた数値目標一覧				
業務の効率化(年1%)				
企画展の開催(東近美[本館]年3～5回、[工芸館]年2～3回、[フィルムセンター]年5～6番組程度、京近美年6～7回、西洋美年3回、国際美年5～6回)				
地方巡回展入館者数(中期目標期間中平均で12年度実績を上回る:1会場5,979人)				
児童生徒を対象とした事業の参加人数(中期目標期間中平均で12年度実績以上:東近美[本館・工芸館]18人、フィルムセンター105人、京近美13人、西洋美36人、国際美47人)				
講演会、講座、ギャラリートーク等参加人数(中期目標期間中平均で12年度実績:東近美[本館・工芸館]93人、フィルムセンター351人、京近美90人、西洋美183人、国際美170人)				
講演会、講座、ギャラリートークのアンケートの満足度(80%以上の「有意義であった」の意見)				
ホームページアクセス件数(平成12年度のアクセス件数以上:東近美129,602件、京近美88,000件、西洋美275,000件、国際美155,993件)				
発足時(13年4月～14年3月) 平成13年度	東近美[本館・工芸館]	1.370%	B	
	東近美フィルムセンター	1.370%	B	
	京近美	1.370%	B	
	西洋美	1.370%	B	
	国際美	1.370%	B	
	東近美[本館]	2回	-	
	東近美[工芸館]	4回	-	
	東近美フィルムセンター	6番組	-	
	京近美	8回	-	
	西洋美	3回	-	
	国際美	8回	-	
	「国立美術館巡回展」(京近美、2会場)	12,652人	A	
	「国立美術館巡回展」(国際美、2会場)	7,971人	B	
	東近美[本館・工芸館]	41人	A	
	東近美フィルムセンター	103人	B	
	京近美	47人	B	
	西洋美	49人	A	
	国際美	18人	A	
	東近美[本館・工芸館]	41人	A	
	東近美フィルムセンター	123人	A	
	京近美	80人	A	
	西洋美	115人	A	
	国際美	80人	A	
	東近美[本館・工芸館]	80.0%	-	
	京近美	86.0%	-	
	西洋美	90.0%	-	
	国際美	80.0%	-	
東近美	189,924件	-		
京近美	120,000件	-		
西洋美	447,607件	-		
国際美	182,218件	-		
平成14年度	東近美[本館・工芸館]	1.121%	A	
	東近美フィルムセンター	1.121%	A	
	京近美	1.865%	A	
	西洋美	1.304%	A	
	国際美	1.579%	A	
	東近美[本館]	6回	-	
	東近美[工芸館]	2回	-	
	東近美フィルムセンター	9番組	-	
	京近美	7回	-	
	西洋美	3回	-	
	国際美	6回	-	
	「国立美術館巡回展」(東近美)	8,309人	A	
	「国立美術館巡回展」(京近美)	4,444人	A	
	東近美[本館・工芸館]	46人	A	
	東近美フィルムセンター	80人	A	
	京近美	33人	A	
	西洋美	34人	A	
	国際美	23人	A	
	東近美[本館・工芸館]	55人	A	
	東近美フィルムセンター	86人	A	
	京近美	77人	A	
	西洋美	88人	A	
	国際美	72人	A	

	東近美 [本館・工芸館]	82.3%	-
	京近美	90.9%	-
	西洋美	92.4%	-
	国際美	84.2%	-
	東近美	204,514件	-
	京近美	204,000件	-
	西洋美	601,117件	-
	国際美	215,033件	-
平成15年度	東近美 [本館・工芸館]	1.140%	A
	東近美フィルムセンター	1.140%	A
	京近美	1.465%	A
	西洋美	1.665%	A
	国際美	1.915%	A
	東近美 [本館]	6回	-
	東近美 [工芸館]	5回	-
	東近美フィルムセンター	8番組	-
	京近美	9回	-
	西洋美	3回	-
	国際美	5回	-
	「国立美術館巡回展」(東近美)	5,588人	B
	「国立美術館巡回展」(京近美)	12,422人	A
	東近美 [本館・工芸館]	17人	A
	東近美フィルムセンター	71人	A
	京近美	17人	A
	西洋美	28人	A
	国際美	40人	B
	東近美 [本館・工芸館]	57人	A
	東近美フィルムセンター	638人	A
	京近美	91人	A
	西洋美	87人	A
	国際美	114人	B
	東近美 [本館・工芸館]	74.0%	-
	京近美	71.0%	-
	西洋美	89.0%	-
	国際美	81.5%	-
	東近美	5,133,194件	-
	京近美	233,521件	-
	西洋美	655,128件	-
	国際美	412,690件	-
	平成16年度	東近美 [本館・工芸館]	1.721%
東近美フィルムセンター		1.721%	A
京近美		1.813%	A
西洋美		1.380%	A
国際美		1.562%	A
東近美 [本館]		6回	-
東近美 [工芸館]		3回	-
東近美フィルムセンター		9番組	-
京近美		9回	-
西洋美		3回	-
国際美		2回	-
「国立美術館巡回展」(京近美、2会場)		6,267人	B
東近美 [本館・工芸館]		22人	A
東近美フィルムセンター		66人	A
京近美		46人	A
西洋美		39人	A
国際美		21人	A
東近美 [本館・工芸館]		50人	A
東近美フィルムセンター		43人	A
京近美		82人	A
西洋美		92人	A
国際美		78人	A
東近美 [本館・工芸館]		81.3%	-
京近美		61.0%	-
西洋美		83.0%	-
国際美		88.0%	-
東近美		6,972,764件	-
京近美		252,131件	-
西洋美		891,210件	-
国際美		332,107件	-

平成17年度	東近美 [本館・工芸館]	1,289%	B
	東近美フィルムセンター	1,289%	B
	京近美	3,134%	A
	西洋美	-1,639%	C
	国際美	-0,771%	B
	東近美 [本館]	6回	-
	東近美 [工芸館]	3回	-
	東近美フィルムセンター	11番組	-
	京近美	9回	-
	西洋美	3回	-
	国際美	7回	-
	「国立美術館巡回展」(東近美、2会場)	7,959人	A
	東近美 [本館・工芸館]	561人	A
	東近美フィルムセンター	439人	A
	京近美	376人	A
	西洋美	4,720人	A
	国際美	272人	A
	東近美 [本館・工芸館]	4,153人	A
	東近美フィルムセンター	1,125人	A
	京近美	1,442人	A
	西洋美	2,747人	A
	国際美	3,891人	A
	東近美 [本館・工芸館]	97.3%	-
	東近美フィルムセンター	81.5%	-
	京近美	61.0%	-
	西洋美	94.0%	-
	国際美	84.0%	-
	東近美	9,205,420件	-
	京近美	302,860件	-
	西洋美	1,005,566件	-
	国際美	688,220件	-

第2期中期計画期間（平成18～平成22年度）

中期計画に定められた数値目標一覧			
企画展の開催（東近美〔本館〕年3～5回、〔工芸館〕年2～3回、〔フィルムセンター〕年5～6番組程度、京近美年6～7回、西洋美年3回、国際美年5～6回、新美年6～7回（公募展を除く。））			
ホームページアクセス件数の年間の平均が、前中期目標期間の年間平均（5,724,279件）を上回る実績となるよう努める。			
図書室等における利用者数が前中期目標期間の年間平均（5,374人）を上回るよう努める。			
所蔵作品データ、所蔵資料データのデジタル化を一層推進し、本5年間の中期目標期間中のインターネット上での公開件数の実績が、前中期目標期間の実績（28,576件）を上回るよう努める。			
子どもから高齢者までを対象とした幅広い学習機会を提供し、各館の年間の平均参加者数が前中期目標期間の年間平均の実績（東近美〔本館〕2,718件、〔工芸館〕1,285件、〔フィルムセンター〕1,470件、京近美1,590件、西洋美5,582件、国際美2,340件）を上回るよう、それらの参加者数の増加に積極的に取り組む。			
中期目標の期間中、毎事業年度につき新規に追加される業務、拡充業務分等を除き5年期間中に一般管理費15%以上、業務経費5%以上の業務の効率化を図る。			
人件費については、平成22年度において、平成17年度に比較して、5%以上削減する。ただし、今後の人事院勧告を踏まえた給与改定分については削減対象より除く。また、削減対象の「人件費」の範囲は、各年度中に支給した報酬（給与）、賞与、その他の手当の合計額とし、退職金、福利厚生費は含まない。			
平成18年度	東近美〔本館〕	7回	A
	東近美〔工芸館〕	5回	A
	東近美フィルムセンター	14番組	A
	京近美	8回	A
	西洋美	3回	A
	国際美	8回	A
	新美	4回	-
	国立美術館	18,032,849件	A
	国立美術館	52,189件	A
	国立美術館	30,523件（進捗率107%）	
	東近美〔本館〕	3,389人	A
	東近美〔工芸館〕	2,378人	A
	東近美フィルムセンター	7,449人	A
	京近美	1,638人	A
	西洋美	6,892人	A
	国際美	2,190人	B
	新美	4,788人	-
	【一般管理費】国立美術館	7.57%	
	【業務経費】国立美術館	3.94%	
	国立美術館	0.0%	

注：各段階別評定の考え方は下記の通り

平成13～17年度

S：特に優れた実績を上げている。

A：中期目標を十分に達成した。

B：中期目標を概ね達成した。

C：中期目標は十分に達成されなかった。

-：評定しない。

平成18年度

S：特に優れた実績を上げている。（客観的基準は事前に設けず、法人の業務の特性に応じて評定を付す。）

A：中期計画通り、または中期計画を上回って履行し、中期目標に向かって順調、または中期目標を上回るペースで実績を上げている。（当該年度に実施すべき中期計画の達成度が100%以上）

B：中期計画通りに履行しているとは言えない面もあるが、工夫や努力によって、中期目標を達成し得ると判断される。（当該年度に実施すべき中期計画の達成度が70%以上100%未満）

C：中期計画の履行が遅れており、中期目標達成のためには業務の改善が必要である。（当該年度に実施すべき中期計画の達成度が70%未満）

-：評定しない。